



## ご挨拶

本日は“*A-Winds*64”2023年夏の演奏会にお越し下さり誠に有難うございます。「こころ豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」のお城の麓“DMG MORI やまと郡山城ホール”で皆様方と、お逢いをする事ができましたことに*A-Winds*一同心より御礼申し上げます。

四季折々に開催する、*A-Winds*の定期演奏会も64回目を迎えることができました。これもひとえに我々*A-Winds*の音楽活動をこよなく愛して下さった、皆様方の御指導御支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

舞台上で見つめる楽譜の要素の一つに、音符が有ります。音符とは、相対的な音の長さ(音価)と時間的な位置と音そのものの高さ(音高)を伴った、音を書き表すのに使われる符号です。音符単体では平面的ですが、五線譜の上に作曲家の意志を以って音符(休符)が散りばめられることで、音符の連なりが立体的な音楽となり、一つの作品として誕生します。まるで生命のDNAみたいな。

我々は演奏者として、その音符をなぞらせ、舞台客席の空間の中へと、現前してほしいけれど、心に思い浮かべる像や情景としてお届けできる不思議な行為がたまたまなく好きです。さあ、実行委員長の思いを届けよう♪

### 耳澄まし 音の流れに 新芽吹き

*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ 団長 魚谷 昌克

\*

本日はお忙しい中、“*A-Winds*64”2023年夏の演奏会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

今回の演奏会のテーマを「Image」と題しまして、「空・海・大地・風景・生きとし生けるもの」を題材にした吹奏楽オリジナル曲と2023年度の吹奏楽コンクール課題曲より『煌めきの朝』を選曲いたしました。

水平線、地平線の向こう側を想像して描かれた『IMAGE～A distance of the horizon～』、岩に当たり砕ける波濤や風の風景、水平線を染める日の出の風景などを描いた『海へ...吹奏楽のために』、深い森に覆われた神秘的な島である世界遺産「屋久島」を題材にした『森の贈り物』、大海原へ突き進んでいく船乗達の躍動や、夜の海の静かな雰囲気を描いた『海の男達の歌』、「音と音が響き合う様子が、木と木が生い茂った森のように聞こえる」とのひらめきから描かれた『響きの森』をお楽しみいただければと思います。

最後に、本演奏会開催にあたり関係各方面よりご支援賜りました事を、演奏会実行委員を代表して心より御礼申し上げます。

“*A-Winds*64”2023年夏の演奏会 実行委員長 佐藤 司



## *A-Winds* からのお知らせ

### ジョイントコンサートのご案内

2023年11月12日(日) 14:00開演  
DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

今回の演奏会は、*A-Winds*と同じく奈良県で活動されている「M's Sound Factory (エムズ サウンド ファクトリー)」と共に開催することになりました！詳細は後日、それぞれの団のホームページやSNSで発表していきます。どうぞお楽しみに!!



## *A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

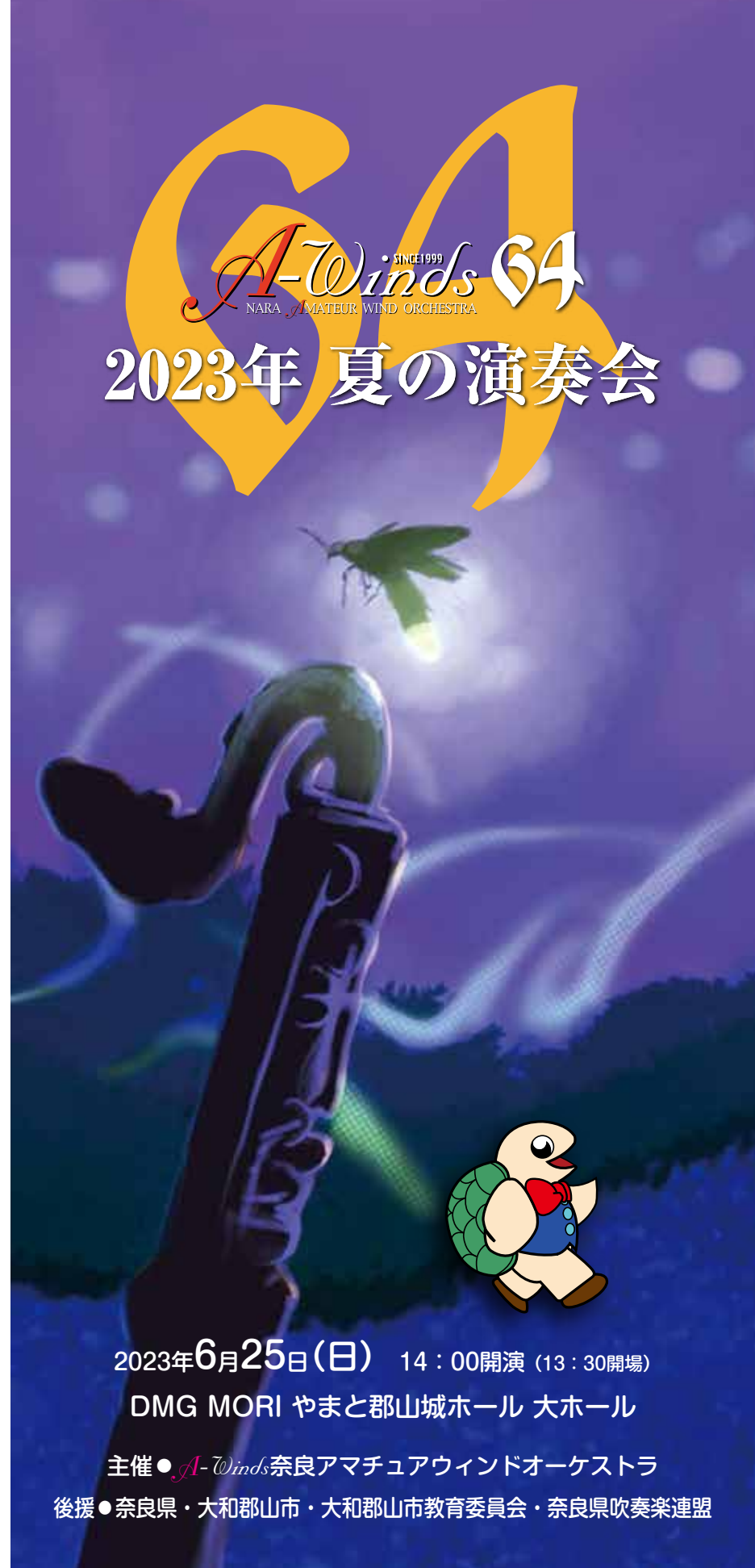
<b>Piccolo</b> 佐藤 由加里	<b>Tenor Saxophone</b> 初岡 和樹	<b>Tuba</b> 吉村 優花 堤 正治郎 ♪ 中地 寛志 ♪
<b>Flute</b> 佐藤 司 (実行委員長) 魚谷 陽子 大塚 由起 南 結香 (マスコミ)	<b>Baritone Saxophone</b> 八木 理	<b>Contra Bass</b> 佐藤 良一
<b>Oboe</b> 桶谷 牧子 (ミニレター) 白井 秀	<b>Horn</b> 久野 耕三 大田 雅美 坂元 栞 西島 華奈子 福谷 潤一郎 中西 花菜	<b>Percussion</b> 谷口 麻子 (チラン) 木津 尚子 辰己 竜之介 伊賀 さくら ♪ 梶本 雅子 ♪ 平井 晶 ♪
<b>Bassoon</b> 桶谷 美咲 鈴木 沙織	<b>Trumpet</b> 魚谷 昌克 谷田 弥生 山本 洋介 大西 伸幸 井上 寛治 乙川 佳世 三方 裕司 谷田 雪月	<b>Piano</b> 八木 真木
<b>B♭ Clarinet</b> 竹村 明恵 八木 彩乃 中嶋 有沙 吉本 樹 吉崎 淳子 ♪	<b>Trombone</b> 小泉 文浩 田中 由美 赤羽 孝文 (チラシデザイン) 寺阪 清貴 松本 麗 田中 智寛	<b>Announcer</b> 境 貴子 ♪
<b>Alto Clarinet</b> 大西 晴己	<b>Euphonium</b> 尾登 勇介 原田 桃花 (プログラムノート)	団員合計 50名 ♪ = エキストラ ♫ = 休団 ( ) = 実行委員
<b>Bass Clarinet</b> 森口 悠斗		
<b>Alto Saxophone</b> 島田 博一 三宅 利幸 小山 飛鳥		

## *A-Winds* メンバー募集

### ●募集パート

E♭ Clarinet	1名	⋮	Contra Bass	2名
B♭ Clarinet	4名	⋮	Percussion	3名
Euphonium	2名	⋮	Stage Manager	1名
Tuba	2名	⋮		

- A-Winds*の活動趣旨(ウインドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
  - ご自分で楽器を準備できる方
  - 18歳以上の方
  - 全ての活動に賛同頂ける方
  - 詳細はお問い合わせ下さい。
- 問い合わせ先は<e-mail>a.winds.nara.contact@gmail.com



2023年6月25日(日) 14:00開演 (13:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



## 第1部 — 指揮：潮見 裕章

### IMAGE ~ A distance of the horizon ~

- 作曲：菊一 旭大 / Kikuichi Teruhiro
- 出版：未出版
- 演奏時間：約 8分

この作品のイメージは水平線、地平線の向こうです。地球が丸いと証明される以前、昔の人々は「目には見えない先には何があるだろう？」と様々に考え、想像したことでしょう。また、現在では戦争、紛争や内戦など様々な問題が起こっています。自分の目には見えない先の想像とその先での平和、そして「世界平和」を願って作曲されました。

曲の最初は低音部の静かなロングトーンで始まり、ホルンのソロがテーマの提示を奏でます。その後、木管楽器にテーマが引き継がれていき、次第に重々しい雰囲気ファンファーレからテンポが速くなり、様々な問題や戦いに立ち向かっていく様子が表現されます。中間部では、平和の願いをイメージした新しいテーマをアルトサクスのソロが奏し、その後明るい平和への願いをイメージしたテーマの再現を壮大に表現し、曲を締めくくります。

## 海へ... 吹奏楽の為に

### Toward the sea... for Wind Orchestra

- 作曲：三澤 慶 / MISAWA, Kei
- 出版：全日本吹奏楽連盟
- 演奏時間：約 6分

この曲は2005年の第16回朝日作曲賞にて入選し、2006年度全日本吹奏楽コンクール課題曲(IV)に採用された曲です。

この作品についてご自身の解説文に『本作を作曲する数ヶ月前の2004年12月、スマトラ島沖地震がインドネシアを襲った。地震とそれにとまなう大津波により、大きな被害を受けた島の様子に私は衝撃を受けた。南の楽園のリゾートを呑み込む荒れ狂う海。多くの人にとって憧れの美しく穏やかな南の海が突如として牙をむき、人々の営みを無慈悲に破壊する光景。今まで我々が当たり前だと思っていたことが実は当たり前ではない事、人々が長い時間をかけて築き上げてきた文化や伝統、そして生命が、自然の前では一瞬にして葬り去られることがあるという事を思い知らされた出来事であった。それでもなお、私の中に憧れとしてある美しい海の風景、すなわち、岩に当たり砕ける波濤や凧の風景、また水平線を染める日の出の風景などを当時の感覚で描いたのが本作である。』と述べられています。

## 森の贈り物

### LEGACY OF THE WOODS

- 作曲：酒井 格 / Sakai Itaru
- 出版：デ・ハスケ(de Haske)
- 演奏時間：約 8分

この作品は、2003年に龍谷大学吹奏楽部の委嘱により作曲されました。英題は「Legacy of the Woods」であり、「Woods (森)」が長い年月をかけて残してくれた、「Legacy (遺産)」が心に強く感じられる作品です。作曲者の酒井格氏は、「豊かな恵みを残してきてくれた多くの森が、これからも私たちの手によって守られていくことを願ってこの作品を書きました。」と述べられています。

森の妖精が優しく語りかけるようなホルネットソロから始まり、鳥の鳴き声、水のせせらぎなど、耳を澄ませば雄大で時には繊細な「森」の情景が浮かんできます。終盤のホルネット、シロフォン、クラリネットなどの超絶技巧にも注目してお聞きください。

## 第2部 — 指揮：潮見 裕章

### 海の男達の歌

### SONGS OF SAILOR AND SEA

- 作曲：R.W.スミス / ROBERT W.SMITH
- 出版：アルフレッド・パブリッシング(Alfred Publishing)
- 演奏時間：約 9分

この作品は、タイトル通り「海の男(船乗り)」がテーマになった曲で、海とともに生きる船乗り達を讃えるとともに、穏やかな様子が時に激しく、そうかと思うと一転して静寂に変わるなど、様々に移ろぐ海の様子がで豊かな表情で演奏される曲となっています。

第1場面「水夫の歌」の冒頭はオーシャンドラムによる波の音で始まり、トランペットとホルンのデュエットは、まさに船が出港しようとする情景と、大海原に向かって軽快に進んでゆく様子を描写しています。

第2場面「くじらの歌」は、静寂の中、ユーフォニウムが雄大に泳ぐくじらの歌声を表現し、フレーズはオーボエへと受け渡され故郷を懐かしむ水夫の歌を奏でます。

第3場面「快速帆船のレース」は、ホルンの華々しい出航のファンファーレの後、各船が競い合う様子を第1場面で使われた旋律をそのまま、あるいは形を変えて奏でつつ、そして最後に港に戻ってくる様子の描写に至り、曲は閉じられます。

## 行進曲「煌めきの朝」 — 指揮：小谷 俊介

### Concert March “Bright Morning”

- 作曲：牧野 圭吾 / MAKINO, Keigo
- 出版：全日本吹奏楽連盟
- 演奏時間：約 4分

この曲は、当時北海道札幌月寒高校の3年生だった牧野圭吾氏が作曲し、2022年6月、「第32回朝日作曲賞」(朝日新聞社・全日本吹奏楽連盟主催)で、応募作品201曲の中から高校生で初めて最優秀曲に選ばれました。

牧野氏によると、「煌めきの朝」は、通学途中にある池の水面が日の光できらめく姿や、吹奏楽ポップスの名曲「宝島」を初めて耳にした時の高揚感などを、マーチの形式で表現したと言います。登校中を通る公園内にある「きれいな池」の情景が曲の世界観であると語り、「朝、そこを自転車で横切ると、太陽の光が池の水面に反射してとてもきらびやかに見えました。その情景を思い浮かべながら、大会練習に励む吹奏楽部員たちの姿を重ねあわせて曲にしたのが『煌めきの朝』です」と述べています。

## シンフォニエッタ第3番「響きの森」

### Sinfonietta No.3 “Distance of Sounds”

- 作曲：福島 弘和 / Fukushima Hirokazu
- 出版：ブレーン
- 演奏時間：約 9分

この曲は、2018年、東海大学付属高輪台高等学校吹奏楽部の委嘱により作曲されました。

作曲者の福島弘和氏によると、副題の「響きの森」は、森をイメージして作ったというわけではなく、「音と音との響き合う様子が木と木が生い茂って森のように聞こえる」と思い、「響きの森」と命名されたそうです。

冒頭の木管楽器と打楽器や中間部のクラリネットから始まるモチーフが主要な主題になり、この主題が音程やリズムを変化させながら木々が生茂るように響きあって進んでいきます。めくるめく響きの中を駆け抜けるような緊張感のある幕開けから、優美な中間部を経てクライマックスへと繋がっていきます。全体的に綺麗な響きや和音が多く、様々な楽器によって受け継がれていくモチーフの移り変わりにぜひ注目してお聞きください。

## 潮見 裕章 (A-Winds ミュージック・アドバイザー)



プロフィール  
1995年、大阪音楽大学を卒業。これまでにチューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生、ロバート・トゥッチ、故トーマス・ウォルシュ、ロジャー・ボボの各氏に師事。国内外でソロリサイタルを多数開催し、アメリカ・ヨーロッパ・アジアの国際フェスティバル等にもゲストとして多数出演。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪交響楽団チューバ奏者。大阪音楽大学、大阪芸術大学、非常勤講師。

## 小谷 俊介



プロフィール  
相愛大学音楽学部卒業。バスクラリネット専攻。2010年にローマ歌劇場オーケストラ・バスクラリネット奏者のサウロ・ベルティ氏のマスタークラスを受講。これまでにクラリネット・バスクラリネットを福井聡、クラリネットを金井信之の各氏に師事。日本ウインドアンサンブル《桃太郎バンド》首席バスクラリネット奏者として活動する他、関西を中心に室内楽、吹奏楽、オーケストラなどでの演奏会や収録に参加。



## A-Winds からのお知らせ

### A-Winds 公式SNSアカウント等

- Twitter : @A\_WindsNara Instagram : a\_winds\_nara
- Facebook : @A.Winds.Nara Youtube : AWinds
- ホームページ : <http://www13.plala.or.jp/A-Winds/>
- 団への問い合わせ : [awinds.nara.since1999@gmail.com](mailto:awinds.nara.since1999@gmail.com)
- 入団・見学の問い合わせ : [a.winds.nara.contact@gmail.com](mailto:a.winds.nara.contact@gmail.com)

演奏会のご案内、練習日程等々をお知らせします。フォローよろしくお願いします。



### 募金のお礼とご報告

A-Windsでは演奏会開催ごとに義援金を募っており、演奏会終了後に「日本赤十字社」及び「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」に全額納めております。

A-Winds63では6,850円を「ユニセフ・人道危機緊急募金」受付口座に納めました。

また、募金を開始した A-Winds58 から A-Winds63 まで、総額 201,814円の募金をお預かりし、各受付口座に納めております。

募金にご協力いただいた多くの方々に、団員一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。